

JCMA 報告

平成 29 年度 日本建設機械施工大賞 受賞業績 (その 5)

地域賞部門 地域貢献賞

超高压水表面処理工法 Jリムーバー

(株)キクテック

業績の概要

道路における路面標示等は、通行車両や歩行者等が安全に道路を利用するために必要不可欠なものである。本工法は、路面標示等の書き換え時の既設表示の消去を従来工法の機械式切削工法より約3倍の作業速度で実施し、路面標示の書き換えによる車線規制時間を短縮をすることにより、道路利用者の利便性の向上を図るものである。

また、本工法は、福島原発事故の除染作業にも活用され、地域に大きく貢献をした。

業績の説明, 工夫

道路における路面標示は、溶融式、ペイント式、高輝度標示など様々な種類があり、区画線消去では、舗装面に与えるダメージを最小限にとどめ、品質を保持しなければならない。品質を保持するために、舗装における強度試験(カンダプロ試験, 現場透水試験, 表面形状測定試験, すべり抵抗値試験, マーシャル安定度試験, 目視試験)を実施し、最適な圧力, 水量, ノズルの回転レンジ等を評価設定した。

業務内容

道路における路面標示は、車両を円滑・安全に走行させるための重要な手段である。道路幅員の変更や線形変更などの理由により路面標示を消去する場合、消去が不十分であると走行に支障が生じ、事故などの交通障害を生じる可能性がある。また、ここ近年、道路における安全性を高めるため、排水性舗装が多く施工されるようになったことから、消去後の見栄えと舗装機能を保持することのできる工法が問われた。これらの問題をクリアする目的で、超高压水によって路面標示を消去する方法である「超高压水表面処理工法 Jリムーバー」を開発した。



写真-1 区画線消去工

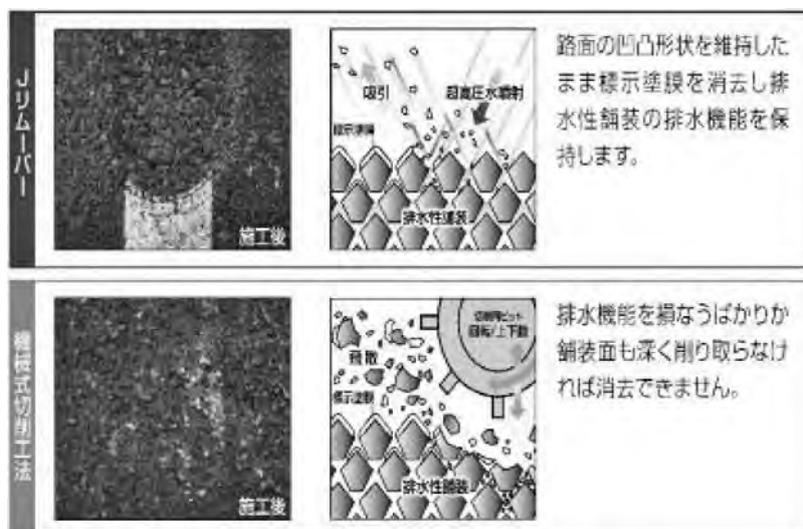


図-1 工法比較



橋梁防水補修工事



橋梁剥落対策工事



CO路面研掃工



空港滑走路ゴム除去工事

施工後

図-2 実績例

### 業績の効果

区画線消去工法では従来工法（機械式切削工法）と比較して約3倍以上の作業能力を有する。

又、消去で発生した塗膜材は同時吸引回収する事で、作業で発生する粉塵もなく、作業員の作業環境を大きく改善した工法である。

### 施工または生産・販売実績

平成28年度まで通算、国土交通省を初め、NEXCO、

県土木市町村、民間等、約5,000件の実績有り。

### 地域への貢献度

従来工法より3倍以上の能力もあり、工事における道路の占有期間をできるだけ少なくし、交通渋滞緩和及び、工事で発生する騒音を抑え、現場付近住民への影響を極力抑えることができた。他、緊急事故復旧工事、災害復旧工事及び、福島における除染工事等、安全対策を実施し、地域へ貢献した。

### お断り

このJCMA報告は、受賞した原文とは一部異なる表現をしています。